

保育の内容に関する事項

- ・延長保育 — 保育時間を超えての保育を実施しています。別途利用料が必要です。
- ・乳児保育 — 産休明けからの乳児保育を実施しています。
- ・食育の推進 — 野菜などの栽培やクッキングなどの「体験」を通して、食べることに感謝する心を育みます。
- ・世代間交流 — 地域のお年寄りの方や祖父母の皆さんとの交流や、異年齢保育（縦割り保育）を通して、様々な方との関わりを大切にした保育をしています。
- ・給食・手作りおやつ — 食品添加物に配慮し、「旬」の食材を使用した、心豊かで、あたたかい雰囲気の中での食事を提供しています。個々のアレルギーにも対応しています。
- ・和太鼓指導 — 外部からの専門指導員の指導により、みんなで音や気持ちを合わせてリズム表現する中で、協調性や集中力を養います。地域の多くの方に園庭を開放し、子育て相談も受け付けています。
- ・家庭支援事業 — 子ども達が健やかに成長できるよう、家庭支援担当の保育士が、
- ・どんぐりひろば — 在園児対象です。親子で交流を楽しみ、子育て相談も受け付けています。親子共々のサポートをしています。
- ・おむつのサブスク — アプリから紙おむつのサブスクが利用できます。
- ・個人写真の販売 — アプリから一人一人の写真が購入できます。
- ・一時預かり保育 — 未入園児対象です。申込みが必要です。（月～金曜日の8：30～16：30）
- ・園庭開放 — 未入園児対象です。

休園日・自由登園（※変更になる場合あり）

★休園日 日曜日、祝日、年末年始（令和8年12月29日～令和9年1月2日）

★自由登園 《 別途申し込みが必要となります 》

令和8年4月 1日（水）～ 4日（土）

8月12日（水）～ 17日（月）

令和9年1月 4日（月）5日（火）

3月26日（金）の午後保育（12時以降）

3月27日（土）4歳児以下のみ

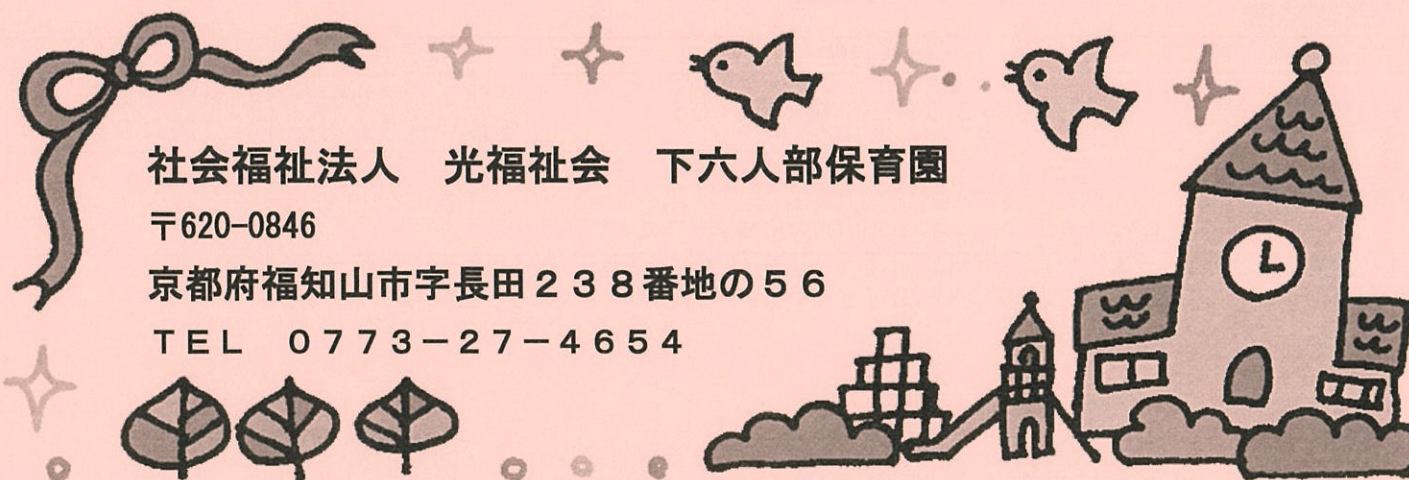
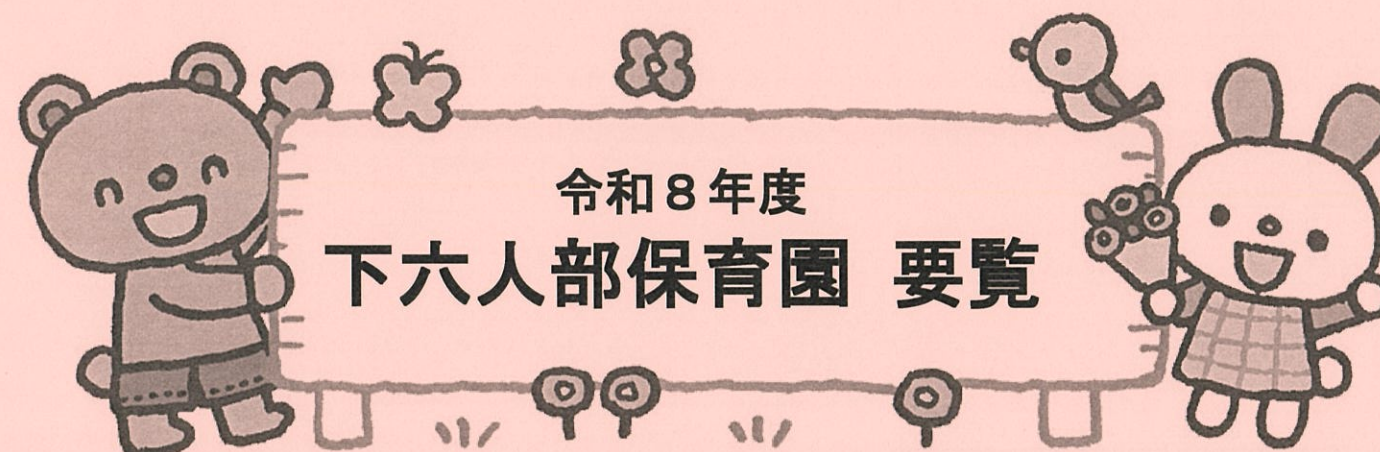
3月29日（月）～31日（水）

《 12時までは通常保育 》

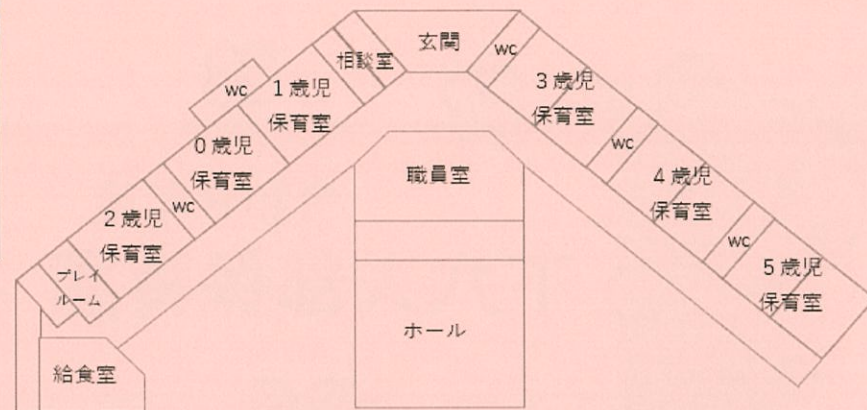
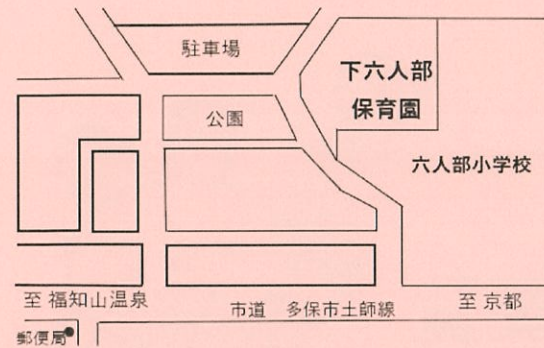
《 卒園式の為5歳児は登園 》

費用

- （1）利用者負担額 0～2歳児のみ
教育・保育給付認定を受けた市町村が定める利用者負担額をお支払いいただきます。
- （2）実費負担
 - ・給食費（副食費） 4,900円（令和7年度時点）
 - ※ 園での徴収は3～5歳児のみ
 - ※ 免除対象となる場合は市町村より通知があります。
 - ・延長保育 100円／30分
 - ・絵本代、個人用品代（入園時、新年度、途中補充）、災害共済給付加入金、
 - ・その他保護者の方に負担いただくことが適当と認められるもの



(2) 園舎平面図



3号認定 (0～2歳)	2号認定 (3～5歳)	計
60人	90人	150人

0 歲兒	1 歲兒	2 歲兒	3 歲兒	4 歲兒	5 歲兒	計
1 3 人	2 3 人	2 4 人	2 8 人	3 4 人	3 3 人	1 5 5 人

園長	主任 保育士	副主任保育士兼 家庭支援保育士	家庭支援 保育士	保育士	保育 補助	栄養士	調理員	事務員	嘱託医	計
1人	1人	1人	1人	30人	5人	2人	3人	1人	2名	47人

★ 保育時間		
	保育時間	延長保育（別途費用がかかります）
保育短時間	午前 8 時 3 0 分～午後 4 時 3 0 分	午前 7 時 3 0 分～午前 8 時 3 0 分 午後 4 時 3 0 分～午後 7 時 0 0 分
保育標準時間	午前 7 時 3 0 分～午後 6 時 3 0 分 ※ただし、午前 7 時 3 0 分から午前 8 時 3 0 分及び 午後 4 時 3 0 分～午後 6 時 3 0 分の利用は別途届出が必要です。	午後 6 時 3 0 分～午後 7 時 0 0 分

※ 児童が保育園に慣れるまでの間、「ならし保育」を行います。その間は、通常よりも保育時間が短くなります。

8:30～ 登園 (早朝保育7:30～)	11:30～ 遊び(自由遊び、 設定保育、散歩など)	13:00～ 給食	15:00～ おひるね	16:30～ おやつ	降園 (延長保育～19:00)
---	---	---	---	---	--------------------



登園

(早朝保育7:30~)



遊び（自由遊び、

設定保育、散歩など)



給食



おひるね



おやつ



降園

(延長保育～19:00)



【保育基本方針】・安心して預けていただける保育条件や、保育環境の充実を図る。

- ・一人一人を大切にし、一人一人の可能性を認める。
- ・個々の子どもの発達に応じて実体験を深め、
人や自然との関わりを大切にし、豊かな心と身体を育てる。
- ・地域の文化に触れながら、ふるさとを大切にする心を育てる。
- ・共に育ち合う保育集団をめざして、保育者の資質の向上と和を大切にする。



The diagram illustrates the monthly schedule of activities for children, organized in a circular flow from April to March. Each month's activities are listed in a box, with the month name at the top. The activities are as follows:

- 4月**
 - ・入園式
 - ・進級式
- 5月**
 - ・保育参観
 - ・保護者会総会
 - ・内科検診・歯科検診
- 6月**
 - ・田植え体験（5歳児）
 - ・総合消防訓練
 - ・祖父母参観
- 7月**
 - ・七夕まつり
 - ・お泊り保育（5歳児）
 - ・夏まつり
- 8月**
 - ・地域の夏祭りに参加（5歳児）
- 9月**
 - ・敬老祝賀会に参加（5歳児）
 - ・稲刈り体験（5歳児）
- 10月**
 - ・園内運動会
 - ・園児の集い（5歳児）
 - ・高齢者福祉施設訪問（4歳児）
 - ・収穫祭
- 11月**
 - ・秋の遠足
 - ・内科検診・歯科検診
- 12月**
 - ・生活発表会
 - ・クリスマスお楽しみ会
- 1月**
 - ・お餅つき会
 - ・お正月あそび
 - ・異年齢交流あそび
- 2月**
 - ・節分
 - ・通報消防訓練
 - ・保育参観
 - ・保護者会総会
- 3月**
 - ・ひな祭り
 - ・お祝いの会
 - ・卒園式

At the bottom of the diagram, there are two additional boxes:

- 地域行事参加**
 - ・下六人部公民館敬老祝賀会
 - ・下六人部会館、児童センター文化祭
 - ・六人部コミセンまつり・下六人部公民館文化祭
- 毎月の行事**
 - ・お誕生会・発育測定・避難訓練